

【平成 22 年 2 月期 第 2 四半期決算説明会 報告骨子】

席上配布資料「平成 22 年 2 月期 第 2 四半期決算説明会資料」とともにご覧ください。

1. 平成 22 年 2 月期 第 2 四半期決算の総括（資料 P 1）

- ・ 機械部門…当社・海外向け大型案件や前期受注案件の売上計上により増収・増益
…ベクター・国際的な不況の煽りを受け減収・減益
⇒連結売上高 41 億 39 百万円（前年同期比 0.7%減）
- ・ 化成品部門…・医薬品添加剤は積極的な営業活動により増収・増益
・食品品質保持剤は食品業界の冷え込みが落ち着きをみせ増収・増益
・栄養補助食品は時流を反映した製品が引続き好調のため増収・増益
⇒連結売上高 24 億 40 百万円（前年同期比 19.5%増）

2. 連結損益計算書（資料 P 2）

- ・ 売上高 …65 億 80 百万円（前年同期 3 億 68 百万円増）
- ・ 売上総利益…21 億 67 百万円（同上 1 億 92 百万円増）
→高利益率の海外向け大型案件の貢献による。
- ・ 経常利益 … 5 億 79 百万円（同上 48 百万円増）
→保険金収入 26 百万円や為替差益 21 百万円の計上がなく、預金の利率低下による受取利息の減少 12 百万円等が重なり、営業外損益が 83 百万円減少。
- ・ 当期純利益… 3 億 26 百万円（同上 24 百万円増）

3. 連結貸借対照表（資料 P 3）

- ・ 流動資産 …78 億 09 百万円（同上 10 億 74 百万円減）
→棚卸資産、売掛債権の減少
- ・ 流動負債 …30 億 67 百万円（同上 13 億 67 百万円減）
→仕入債務、前受金の減少
- ・ 総資産 …114 億 12 百万円（同上 10 億 83 百万円減）

4. セグメント別連結売上高の推移（資料 P 4）

連結売上高

- ・ 機械部門 …41 億 39 百万円（同上 29 百万円減）、売上構成比 62.9%
- ・ 化成品部門…24 億 40 百万円（同上 3 億 97 百万円増）、売上構成比 37.1%

5. 機械部門の受注高・期末受注残高（資料 P 5）

（1）当社

受注実績：23 億 75 百万円（同上 10 億円減）

→厳しい収益環境の影響による設備投資意欲の陰りと規制緩和による設備投資が一段落したことによる減少

（2）ベクター社

受注実績：\$ 8,649 千（同上 \$5,668 千減）

→世界的な景気悪化の影響を受けたことによる減少

6. 平成22年2月期 セグメント別事業計画及び通期業績予想（資料P6～P8）

（1）セグメント別事業計画

①機械部門

- ・ 国内機械部門
新製品の拡販
ジェネリック・受託各社への積極的な営業活動
- ・ ベクター社
国内における新規顧客の開拓
海外への積極的な営業活動

②化成品部門

- ・ 医薬品添加剤
開発品のサンプルワークによる早期処方採用
- ・ 食品品質保持剤
顧客に密着した営業活動
最大市場である名古屋商圏の販売強化
- ・ 栄養補助食品
当社独自の技術を活かした提案営業による新規顧客の開拓

（2）業績予想

- ・ 新製品の開発・上市、積極的かつ効率的な営業活動の展開
- ・ 徹底した原価低減策と経費節減策の取組み
連結売上高：135億円
営業利益：9億60百万円
経常利益：11億円
当期純利益：6億30百万円

7. 海外子会社設立に関するお知らせ（別途添付資料）

昨日開示した海外子会社の設立について

- ① 場所：アイルランド共和国に決定
- ② 事業内容：医薬品の新剤形の開発及びその技術供与
- ③ 事業開始時期：2010年6月を予定

以上